

東日本大震災に伴う「震災と女性」 調査報告会

震災時、「震災同居」「家族離散」「震災解雇」「ケア役割の増大」などなど、女性たちは多くの困難を抱えました。

しかし、女性たちは弱者ではありません。被災者同士、支え合う関係の中で大いに力を発揮したことも事実です。

そして今、復興に向け、女性たちが声を届ける必要性を強く訴えています。このたびの震災で、女性たちは何を体験し、何を考え、どう行動したのか、宮城県内の女性1500人の調査から、被災地の女性たちの現実を伝えます。

【報告】 宗片 恵美子 特定非営利活動法人イコールネット仙台 代表理事

【講演】

震災から1年半

女性たちが抱えた困難を繰り返さないために
今、行動すべきことは・・・



浅野 富美枝 宮城学院女子大学教授
特定非営利活動法人イコールネット仙台 理事

日時 9月23日(日) 15:00~17:30

会場 エル・パーク仙台 セミナーホール
141ビル 5F (仙台三越定禅寺通り館)

資料代 500円

申込み・問合せ TEL 090-1398-5065
FAX 022-271-8226 (佐藤)

参加申込は裏面の申込用紙をご利用ください。

主催 特定非営利活動法人イコールネット仙台

特定非営利活動法人イコールネット仙台は、男女平等社会の実現に向け、幅広いテーマに取り組んでいます。

FAX 022-271-8226

東日本大震災に伴う「震災と女性」調査報告会
参加申込書

9月23日（日）15：00～17：30

エル・パーク仙台 セミナーホール

141ビル 5F（仙台三越定禅寺通り館）

氏名 _____

連絡先 _____